

情報セキュリティ理解度チェック (ISMS教育効果測定テスト) 受講の方法

このテストは経済産業省委託のNPO日本ネットワークセキュリティ協会が運営する、「情報セキュリティ理解度チェック」サイトを利用して実施します。
以下の手順で受講してください。

1・下に記載されたURLをブラウザに入力してテスト用サイトに接続します。

<http://slb.jnsa.org/eslb/>

2・最初のみ、パスワードを設定します。指定されたユーザIDを用意してください。

トップページの左上方にある「パスワード設定」ボタン(図1)をクリックしてパスワード設定画面に移ってください。



この画面で、管理者から指定されたユーザIDと自分で考えたパスワードを入力して、「生まれた年代」「勤務地」「職種」を選択(必須)し、「登録」ボタンをクリックしてください。

※ユーザIDは メールアドレスと同じ表記の氏名@EZHWC524 が各々のユーザIDになります。
(例: 栴屋 masuya@kohga.co.jp ならば ユーザID は masuya@ZVUQGE8f になります。)

ただし、テストサイトの制限上、「.」はユーザ名に使用できないため、該当者は「.」をとったものがユーザIDになります。

(例: 熱田聡さん メールアドレス s.satsuta なので satsuta@EZHWC524 になります。)

リーダの方にはアカウント一覧表を渡します。わからない場合はリーダの方に確認してください。

※パスワードは、2回目以降受講する場合にも必要になります。

2.受講を開始する

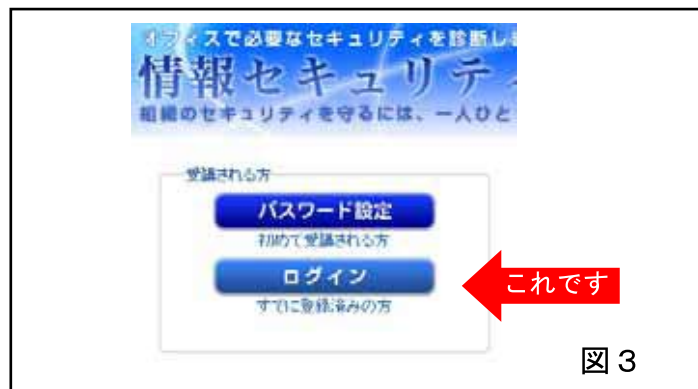
「情報セキュリティ理解度チェックへようこそ!!」の画面に移りましたら「受講を開始する」ボタンをクリックして受講を開始してください。

3.問題について

- 1.問題は全部で25問です。
- 2.制限時間は60分間です(標準解答時間は30分です)。途中で受講を中止することもできます。
- 3.「解答状況を確認する」のボタンから、現在の解答状況の一覧を見ることができます。
- 4.各問題について「付箋をつける」にチェックを入れると、解答状況を確認した際に、付箋を付けた問題は一目でわかるようになっています。わからなかった問題には付箋を付けておき、後で時間が余ったら再考することもできます。
5. 25問全て解答し終わったら、結果が表示されます。結果表示画面では、自分の得点、問題の正答と設問分野毎のレーダーチャートと評価が表示されます。ここで過去の受講履歴を見ることができます。

4.再受講について

2度目以降の受講や、1度目の受講が時間がなく中断した場合は、トップ画面の左上方にある「ログイン」ボタン(図3)をクリックして「登録済みの方へ」の画面に移ってください。



この画面で、指定されたユーザIDとパスワードを入力して、「ログイン」ボタンをクリックしてください。後の手順は「2.受講を開始する」と同様です。

5.受講を開始できない場合

「登録が完了できませんでした。確認の上再度やり直して下さい」の表示が出た場合は、ユーザIDを間違えている可能性があります。ユーザIDが正しく入力されているか確認してください。

6.パスワードを忘れた場合

パスワードを忘れた場合には、管理者(受講を指示した方)にお問い合わせください。

その他不明な点がございましたらISMS事務局までお問い合わせください。